

2025年春の開館まであと3年！カウントダウンイベント 「ココロオドル、鳥取県立美術館のある未来」のご案内

概要	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県教育委員会と「鳥取県立美術館整備運営事業(PFI)」の事業者である鳥取県立美術館パートナーズ株式会社（特別目的会社：SPC）は、県立美術館開館3年前の節目を記念し、カウントダウンイベント「ココロオドル、鳥取県立美術館のある未来」を開催します。 本トークイベントは、開館準備期間の機運醸成に県・SPCとともに活躍されている団体をゲストに迎え、県・SPC・県民が協同し開催する初めてのカウントダウンイベントです。 今年度はコロナ禍のなか、対面・オンラインを併用し、県内様々な文化活動団体との対話機会を持ち、県立美術館の使い方・あり方のニーズ把握と、県民と県・運営事業者の協働のあり方を探り、県立美術館のコンセプトである『県民立美術館』の実現に向けた検討を重ねてきました。 それら対話会・出前説明会での意見、および「県立美術館で叶えたい県民の夢アンケート」の集計結果の紹介や、各団体の今年度の取組紹介に加え、「県立美術館に期待すること」をテーマにトークセッションを展開します。各団体間の交流や更なる県民参画の輪の広がりに向け、開館に向けた機運醸成を図る機会として期待しています。
日時	2022年3月13日（日）14:00～16:00
開催方法	ウェビナー（Zoom）※定員500人、事前申込制（先着順）
プログラム概要	<ol style="list-style-type: none"> 今年度の県・SPC取組紹介 参加団体の取組紹介および「県美に期待すること」表明（40分） （順不同）①倉吉商工会議所青年部 ②とっとり県美応援団（県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会応援団部会） ③県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会 盛り上げ部会 ④鳥取藝住実行委員会、⑤鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会 ⑥鳥取県建築士会中部支部、⑦美術を楽しむ会 県立美術館でかなえたい県民の夢アンケート集計結果中間報告（15分） 「鳥取県立美術館に期待すること」トークセッション（45分） 各団体の期待表明やアンケート報告などを話題に、登壇者間やウェビナー参加者（チャットから意見紹介を予定）との交流も図ります。 〈登壇予定者〉・取組紹介を行った団体代表者 ・三浦 努（鳥取県立博物館美術振興課課長・美術館整備局美術館整備課参事） ・赤尾 靖枝（鳥取県立美術館パートナーズ・アクティオ株式会社）
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 取材ご希望の方は、午後1時45分までに、ウェビナー配信会場の倉吉交流プラザ 2階 第一研修室にて受付してください。（要事前お申込み※別添資料参照） 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、参加者は必要最小限とし、取材をご希望の皆さまにおかれましては、別添資料の留意事項をご確認・取材申込のうえ、会場内には各社様2名までとしていただき、体調が優れない場合は、参加をお控え頂くよう、ご協力をお願いします。
参考情報	<ul style="list-style-type: none"> 館の整備運営には、民間のノウハウを公共施設の整備運営に活かすPFI手法を導入し、県内企業を含む10社で構成された「鳥取県立美術館パートナーズ株式会社」が県と共に整備運営を担い、地域の方とも対話をしながら、「未来をつくる美術館」「私たちの県民立美術館」の実現に向け、開館準備を推進しています。 鳥取県立美術館パートナーズ株式会社 [構成企業]〈代表企業〉大和リース(株)、(株)楨総合計画事務所、(株)竹中工務店、(株)懸樋工務店、三菱電機ビルテクノサービス(株)、山陰ナンサプライ(株)、富士総合警備保障(株)、セコム(株)、アクティオ(株)、(株)丹青社の10社。うち、本企画は運営業務を担う、(株)アクティオ、(株)丹青社の2社JVが担います。
別添資料	あり・なし

【本件に対するお問合せ先】

鳥取県立美術館パートナーズ広報（丹青社）担当：砂川

[Mail] info@tottori-moa.jp [Tel] 080-4165-7269

※なお、在宅勤務推奨の関係から、できるだけメールでのご連絡をお願いします。



【別添資料】

（1）ウェビナー配信会場における留意事項

当日取材をご希望の方は以下の内容をご確認の上、ご参加いただきますよう、ご協力をお願いします。

- 取材をご希望の方は、メール本文または取材申込書に必要事項を記入の上、申込先へメールにてお申込みください。（各社2名まで）※電話では受け付けておりません。
- 受付時間の短縮化を図るため、当日は受付にて名刺を頂戴いたします。ご準備をお願いします。
- 携帯電話をマナーモードにする、会話はお控えいただく等、ご配慮・ご協力をお願いします。

=====

■取材申込書 申込先：info@tottori-moa.jp

所属会社		メディア区分	テレビ / 新聞 / 雑誌 / WEB / その他
担当者氏名		放送番組・掲載紙名称 放送・掲載日時等	
担当者連絡先	TEL Mail		

（2）参加団体の紹介

（参考）令和3年度「県立美術館」の実現に向けた地域ネットワーク形成支援補助金採択事業（鳥取県ホームページ）

<https://www.pref.tottori.lg.jp/285369.htm>

団体名	今年度の採択された取組 ※新型コロナウイルス感染拡大防止による事業中止等あり
①鳥取 R29 フォトキャラバン実行委員会	トッ撮り×トリキッズ～カメラと写真のワークショップ～
②鳥取藝住実行委員会	ウェブマガジン totto(トット)の美術館プロジェクト 2021
③とっとり県美応援団 (県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会応援団部会)	県立美術館サポート県民交流研修・パワーアップ研修会
④美術を楽しむ会	美術に親しみ楽しむ美術活動の仲間づくりと広げる講演会、研修会
⑤鳥取県建築士会中部支部	県立美術館の設計プロセスインタビュー動画の製作「県立美術館のつくりかた(仮)」
⑥倉吉商工会議所青年部	倉吉商工会議所青年部令和3年度2月例会講師例会
⑦県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会 盛り上げ部会	設計者に焦点を当てた県立美術館を多角的に広める事業

（3）鳥取県立美術館について

鳥取県立美術館は、約 50 年にわたる鳥取県立博物館美術部門のコレクションと活動を引き継ぎながら、時代とともに成長を続ける魅力的なコレクション形成を図ります。収蔵スペースや常設展示室の拡充、県民ギャラリーやワークショップルームの新設や美術ラーニングセンター（仮称）機能の強化等の教育普及部門の充実によって、芸術文化にいつでも触れることができる環境を整備します。居心地の良いおらかな空間や多彩な体験・交流事業を通じて、多様な利用や活動・にぎわいを生み、人々が集い、美術を生涯にわたり楽しむ層のすそ野を広げるため、ととりの未来を“つくる”美術館・親しみの持てる美術館を、県民とともに“つくる”ことを目指しています。